

別表3

原告 F(株) 平成20年12月連結期

(単位：円)

項 目		金 額	
1 課税 所得 金額	確定申告における所得金額	① △ 28,288,147,654	
	加 算 金 額	分割前事業年度の欠損金の損金算入額過大	② 1,771,961,702
		役員給与の損金不算入額	③ 146,895,480
		外国法人税還付金減算過大額	④ 359,599,572
		一括評価金銭債権に係る貸倒引当金の繰入限度超過額の増加額	⑤ 5,222,682
		雑益計上漏れ	⑥ 97
		所得金額に加算すべき金額の合計 (②+③+④+⑤+⑥)	⑦ 2,283,679,533
	減 算 金 額	外国法人税還付金加算過大額	⑧ 457,591,274
		事業再構築引当金加算過大額	⑨ 95,200,000
		事業税の損金算入額	⑩ 1,254,747,400
		未払消費税の損金不算入額加算過大額	⑪ 65,413,090
		所得金額から減算すべき金額の合計 (⑧+⑨+⑩+⑪)	⑫ 1,872,951,764
	課税所得金額 (①+⑦-⑫)	⑬ △ 27,877,419,885	
2	課税所得金額に対する法人税額	⑭ 0	
3	還付所得税額	⑮ 8,070,375,088	
4	納付すべき法人税額 (⑭-⑮)	⑯ △ 8,070,375,088	
5	既に納付の確定した法人税額	⑰ △ 8,070,375,088	
6	差引納付すべき法人税額 (⑯-⑰)	⑱ 0	
7	翌期へ繰り越す連結欠損金の額	⑲ 27,877,419,885	

(注) 金額の頭部の△は、①及び⑬欄については当該金額が欠損金額であることを、⑯欄については当該金額が還付すべき金額であることを、⑰欄については当該金額が還付した金額であることを表す。